

島田家寄付資料目録

令和5年3月

京都市上下水道局

「島田家寄付資料」(寄付資料、資料点数149点)

本資料群は、測量技師として精密な測量図を作り上げるなど、第1疏水建設に大きな役割を果たした島田道生の関係資料である。

島田は、但馬国養父郡八鹿村(現・兵庫県養父市)に生まれ、開拓使仮学校(札幌農学校の前身)に入学して、図学・測量術を身に付けた。明治15(1882)年、京都府に着任(当初は高知県と兼務、翌年から京都府専任)すると、南一郎平による基本構想「琵琶湖水利意見書」に基づき、実際に水路を測量して精密な測量図を作成した。

内容は、履歴書や辞令書といった島田の履歴に関するものが多く、他にも琵琶湖疏水工事に関する計画書や意見書、北垣国道、中井弘、高木文平、安場保和、大森鍾一等からの書簡やスケール、製図器等の道具類、墨絵や絵葉書等である。

凡例

- ・「資料番号」は、通し番号とした。
- ・「資料の名称」は、原則として原資料のままとした。但し、原資料に表記がない場合は、内容から判断して〔 〕内に仮の標題を付した。
- ・「点数」は、資料の数量である。
- ・「作成年月日」は、和暦を用い、明治(M)、大正(T)、昭和(S)と略記した。原資料に表記がない場合は「一」、表記はないが推定できる場合は〔 〕内に表示した。一部が記されていない場合は、その箇所を「00」と表示した。
(例 明治23年に作成された資料で月日が不明の場合
→ M23.00.00)
- ・「形状」は、一紙や冊子等で表示した。頁及び丁数並びに特記事項は、適宜()内に表示した。
- ・「作成者」、「名宛者」は、原則として原資料のままとした。但し、原資料に表記がない又は判読困難だが推定できる場合は、〔 〕内に表示した。
- ・「法量」は、原資料の大きさを「縦×横×幅」で表示した。単位はmmである。
- ・「備考」は、上記以外の項目で特記すべき情報を表示した。
- ・「一括」は、元々、複数の資料が封筒や紐等でまとめられていた場合に、該当する資料番号及び特記すべき情報を表示した。
- ・判読が困難な箇所について、字数が分かる場合は「■」、字数が不明の場合は「【 】」と表示した。

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
1	履歴書	1	[M26.00.00]	綴	-	-	開282×356	
2	琵琶湖疏水工事計画改良	1	M17.06.00	綴	土木局	-	276×200	
3	[断簡]	1	-	一紙	-	-	272×120	内容:疏水水位について。
4	[横浜水道規則の写し]	1	-	一紙	-	-	244×332	一部破損。
5	[護岸工事に関する文書の写し]	1	-	一紙	-	-	272×386	前欠。明治4(1871)年11月、淀川護岸工事に関するデレーケの意見書の翻訳か。
6-1	第九号横断面	1	-	図面・続紙	-	-	274×772	縮尺:縦1/100、横1/600
6-2	第十七号横断面	1	-	図面・続紙	-	-	274×778	縮尺:縦1/100、横1/600
7	[鴨川高瀬川調査報告書]	1	-	一紙	-	-	254×342	前後欠。コピー1点あり。
8	[工事中資材費書上]	1	-	一紙	-	-	274×388	前後欠。一部破損。
9	訓示	1	-	一紙	-	-	242×326	後欠。一部破損。
10	[東京港築港工事計画書]	1	-	一紙	-	-	262×376	前後欠。
11	土木課事務取扱順序	1	-	綴	島田[道生](印)	-	182×122	表紙のみ罫紙2折にて綴っている。
12	土木課事務取扱順序	1	-	綴	-	-	248×176	
13	京都府指令内一第五九号	1	M27.03.16	一紙	京都府知事 中井弘 (公印)	島田道生	278×403	内容:大婚25年の大典奉祝のため古代貴顕塑像二箇献納の件が宮内大臣から聴許される。封筒入。封筒表書「下立売西洞院西入 島田道生殿」、裏書「京都府」
14	領収証[義捐金5円]	1	M28.03.04	一紙	軍夫救護会	島田道生	185×230	封筒入。封筒表書「西京上京区衣棚竹屋町下ル北海道協賛会支部出張所 嶋田道生殿」、裏書「東京市京橋区宗十郎町七番地 軍夫救護会(公印)」

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
15	[書簡]	1	M28.08.15	続紙	京都電気鉄道株式会社社長 高木文平	島田道生	195×880	内容:操業時の考案と注意に対する謝礼として、金30円を贈る。
16	[書簡]	1	M28.10.00	続紙	協賛会北海道支部長 北垣国道	島田道生	182×1086	内容:桓武天皇遷都記念祭に献納した北海道の模型作製に対する礼状。封筒入。封筒表書「北海道庁技師島田道生殿」、裏書「北海道庁長官北垣国道」。虫損。
17	[辞職届差出命令書]	1	M31.04.02	半紙	北海道庁長官 男爵安場保和(公印)	非職 北海道庁技師 島田道生	281×196	封筒入。封筒表書「大通西七丁目 非職北海道庁技師島田道生殿」、裏書「北海道庁長官官房秘書課長横田太一郎」
18	[書簡]	1	M33.08.23	続紙	[夕張郡角田村戸長]則武鉄蕉	島田道生	166×484	内容:9月2日角田小学校で角田灌漑用水掘鑿工事竣工式挙行の案内。封筒入。封筒表書「札幌北七条西三丁目 島田道生殿」、裏書「夕張郡角田村戸長 則武鉄蕉」。虫損。
19	[書簡]	1	M33.09.05	続紙	夕張郡角田村戸長 則武鉄蕉	島田道生	182×494	内容:角田灌漑用水掘鑿工事竣工式挙行(長官も臨場)の報告。封筒入。封筒表書「札幌区北七条西四丁目一番地 島田道生殿」、裏書「夕張郡角田村戸長 則武鉄蕉」
20	[書簡]	1	M33.12.05	続紙	夕張郡角田村戸長 則武鉄蕉	島田道生	182×976	内容:角田灌漑用水掘鑿工事竣工の記念として三つ組木杯壺組夕張川引水口と阿野呂川柱堰写真二葉を贈呈する。封筒入。封筒表書「島田道生殿」、裏書「角田村戸長 則武鉄蕉」
21	[書簡]	1	T04.10.15	続紙	京都府知事 大森鐘一	島田道生	215×578	内容:来る11月大札当時における参列員旅舎は区長から名簿を通知したので万事宜しく願います。封筒入。封筒表書「島田道生殿」、裏書「京都府知事 大森鐘一」
22	[書簡]	1	T04.12.01	続紙	京都府知事 大森鐘一	島田道生	212×866	内容:大札参列者宿舎のことで一方ならず御高配を煩わした。貴下御配慮の廉は詳細記録に留め永く記念に致します。封筒入。封筒表書「島田道生殿」、裏書「京都府知事 大森鐘一」
23	[書簡]	1	T05.10.08	切紙	八鹿町長 武村太右衛門	島田道生	180×604	内容:展覧会開催中出品の御礼と返納御挨拶。封筒入。封筒表書「島田道生殿」、裏書「八鹿町長 武村太右衛門」

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
24	〔書簡〕	1	T15.07.21	続紙	京都市長 安田耕之助	島田いま	196×1036	内容:島田道生氏が第1疏水開鑿の際測量の要局に当たられ身を挺して大事業の完成に努められた功績は市民の永く感謝するところです。慈に金一封を霊前に供し以て功績を頌し哀悼の意を表します。封筒入。封筒表書「愛媛県越智郡宮窪村 島田いま殿」、裏書「京都市長 安田耕之助」
25	〔勲章授与命令書〕	1	M31.01.13	半紙	北海道庁(公印)	非職 北海道庁技師 島田道生	248×166	封筒入。封筒表書「北一条西六丁目一番地 非職技師島田道生殿」、裏書「北海道庁」
26	〔書簡〕	1	00.11.11	半紙	岸	島田	242×160	内容:昨夜の饗応の御礼と出張につき挨拶。封筒入。封筒表書「非職技師島田道生殿」、裏書「北海道庁」
27	〔書簡〕	1	M28.09.00	一紙	協賛会北海道支部	-	248×336	内容:北海道模型の献納等はその目的を達したので、記念に模型・人名碑の写真1部ずつを贈る。
28	〔勲等功級につき照会状〕	1	T04.09.08	半紙	上京区役所(公印)	元一〇組一条殿町 島田道生	238×165	
29	領収証〔日本女子大学校創立資金として金20円〕	1	M34.04.15	一紙	日本女子大学校創立委員長 大隈重信(印)ほか2名	島田道生	212×275	
30	念証	1	M38.07.26	一紙	後志国磯谷郡磯谷村大字能沢登村十二番地 川島佐吉(印)	島田道生	247×338	
31	〔絵を贈呈する文書の雛形下書〕	1	[T05.08.00]	一紙	島田道生	-	242×326	
32	〔贈位恩典に関する通達の写〕	1	T08.05.26	切紙	知事官房	各郡市長	200×132	折り目裏面を糊付。後欠カ。
33	〔琵琶湖疏水工事功勞につき感謝状〕	1	M23.04.09	堅紙	京都市民代表者市会議長 中村栄助	京都府一等技手 島田道生	440×1023	
34	〔書画 椿と小菊〕	1	-	墨絵・巻込	八華迂決	-	1208×315	包紙一括(34~38)。包紙表書「故道生ノ遺墨」。八華の落款あり。
35	〔書画 水草〕	1	-	墨絵・巻込	八華	-	1206×318	包紙一括(34~38)。包紙表書「故道生ノ遺墨」。八華の落款あり。

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
36	[書画 あざみ]	1	-	墨絵・巻込	八華迂決	-	1178×310	包紙一括(34~38)。包紙表書「故道生／遺墨」。八華の落款あり。賛入り(下部)。
37	[書画 あざみ]	1	-	墨絵・巻込	八華迂決	-	1332×316	包紙一括(34~38)。包紙表書「故道生／遺墨」。八華の落款あり。賛入り(上部右側)。
38	[書画 あざみ]	1	-	墨絵・巻込	八華道人	-	1330×309	包紙一括(34~38)。包紙表書「故道生／遺墨」。八華の落款あり。賛入り(上部左側)。
39	帰省願	1	M13.09.06	一紙	六等属 嶋田道生 (印)	熊本県令 富岡敬明	242×322	内容:78歳の老親危篤のため往復を除き1週間の帰省許可を願う。
40	入湯願	1	M15.02.17	一紙	六等属 嶋田道生 (印)	熊本県令 富岡敬明	242×316	内容:かねてから胃病の上胸痛、眼症発病のため阿蘇郡栃木温泉に32週間許可願。
41	入湯日延願	1	M15.03.03	一紙	十等属 小佐井簡	熊本県令 富岡敬明	246×328	内容:入湯2週間日延願許可。
42	帰省御願	1	[M17.]12.27	一紙	五等属 嶋田道生 (印)	京都府知事 北垣国道	250×348	内容:老母病気のため1月休暇中帰省願。
43	帰省御願	1	M21.01.12	一紙	二等技手嶋田道生 代理 技手 細田信 道(印)	知事 北垣国道	272×388	内容:かねてから病気の父重症の電報あり往復を除き1週間帰省願。
44	[五等官任官請書]	1	M23.10.16	一紙	京都府五等技師 嶋 田道生(印)	宮内大臣 子爵 土 方久元	281×402	虫損。
45	看病帰郷願	1	M24.12.25	一紙	技師 嶋田道生(印)	知事 北垣国道	244×346	内容:実母病気の電報あり3週間帰省願。
46	御請書〔従七位叙任〕	1	M24.12.28	一紙	嶋田道生	宮内大臣 子爵 土 方久元	266×398	虫損。
47	[従七位任官請書]	1	M24.12.28	一紙	京都府技師 嶋田道 生	宮内大臣 子爵 土 方久元	264×398	虫損。

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
48	帰省願	1	M26.11.11	一紙	京都府技師 島田道生(印)	京都府知事 中井弘	250×336	内容:亡母三周忌墓参のため往復を除き4日間帰省願。
49	[転地療養願につき許可書]	1	M27.03.03	一紙	北海道庁長官 北垣国道(公印)	北海道庁技師 島田道生	245×334	内容:明治27年3月2日付転地療養願の件許可す。
50	御請書[従六位叙任]	1	M30.08.30	一紙	島田道生	宮内大臣 子爵 土方久元	281×402	虫損。
51	[正六位任官請書]	1	M32.03.00	一紙	正六位勲六等 島田道生	宮内書記官	280×404	
52	叙勲者履歴届出心得	1	M28.07.00	一紙	賞勲局	-	279×406	封筒一括(52~58)。封筒表書「有位者心得／叙勲者履歴書届／出心得及佩心得」、裏書「京都府」
53	有位者届出心得	1	M24.06.00	一紙	爵位局	-	252×343	封筒一括(52~58)。封筒表書「有位者心得／叙勲者履歴書届／出心得及佩心得」、裏書「京都府」
54	領票ノ写并領票記入ノ心得	1	-	一紙	-	-	238×316	封筒一括(52~58)。封筒表書「有位者心得／叙勲者履歴書届／出心得及佩心得」、裏書「京都府」
55	[転籍届下書]	1	-	一紙	島田道生	宮内省爵位局・内閣賞勲局	248×340	封筒一括(52~58)。封筒表書「有位者心得／叙勲者履歴書届／出心得及佩心得」、裏書「京都府」
56	勲章佩用心得	1	-	冊子(10頁)	賞勲局	-	214×142	封筒一括(52~58)。封筒表書「有位者心得／叙勲者履歴書届／出心得及佩心得」、裏書「京都府」。包紙一括(56~58)。包紙表書「叙勲者履歴書届出心得／及佩用心得」、裏書「明治十九年二月二月」
57	[受領票雛形]	1	[M31.01.15]	一紙	-	-	266×388	封筒一括(52~58)。包紙一括(56~58)。包紙表書「叙勲者履歴書届出心得／及佩用心得」、裏書「明治十九年二月二月」。虫損
58	[受勲式典開催につき通知書]	1	[M31.01.00]	半紙	-	-	242×160	封筒一括(52~58)。包紙一括(56~58)。包紙表書「叙勲者履歴書届出心得／及佩用心得」、裏書「明治十九年二月二月」。一部破損。

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
59	〔饗饌下賜につき通知書〕	1	T04.11.01	切紙	宮内大臣 男爵 波 多野敬直	正六位勲六等 島田 道生	190×136	封筒表書「正六位勲六等島田道生殿」
60	〔一時雇差免辞令書〕	1	M07.06.30	縦紙	開拓使	島田道生	182×252	虫損。
61	〔測量課雇申付辞令書〕	1	M08.12.19	縦紙	民事局	嶋田道生	196×253	
62	〔慰労金下付辞令書〕	1	M09.04.13	縦紙	開拓使	島田道生	196×260	
63	〔地理課雇差免辞令書〕	1	M09.10.21	縦紙	民事局	嶋田道生	181×244	
64	〔包紙〕	1	-	包紙	-	-	360×490	表書「金二円五十銭」
65	〔雇申付辞令書〕	1	M10.04.12	一紙	鹿児島県	島田道生	278×388	
66	〔熊本県へ出頭命令書〕	1	M10.05.24	縦紙	鹿児島県	雇 島田道生	216×288	
67	〔第三課測量方申付辞令書〕	1	M10.05.28	縦紙	熊本県	鹿児島県雇 島田道 生	218×289	
68	〔出頭命令書〕	1	M10.06.08	続紙	熊本県	鹿児島県雇 島田道 生	166×654	
69	〔熊本県八等属任命書〕	1	M10.06.09	縦紙	熊本県大書記官 北 垣国道(公印)	鹿児島県雇 島田道 生	220×288	
70	〔免原通水見立所へ測量出張命令書〕	1	M10.08.01	続紙	熊本県	八等属 島田道生ほ か2名	158×960	
71	〔目録下付辞令書〕	1	M10.09.27	続紙	熊本県(公印)	八等属 島田道生	220×882	
72	〔包紙〕	1	-	包紙	-	-	325×466	表書「金三十円／嶋田道生」
73	〔塩屋村海湾へ測量出張命令書〕	1	M10.10.31	続紙	熊本県	八等属 島田道生ほ か1名	158×438	

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
74	〔鹿児島県へ出頭命令書〕	1	M10.11.21	続紙	熊本県	八等属 島田道生	179×642	虫損。
75	〔鹿児島県出差免辞令書〕	1	M10.11.24	続紙	熊本県	八等属 島田道生	158×540	
76	〔熊本県七等属任命書〕	1	M11.01.26	縦紙	熊本県大書記官 正六位 北垣国道(公印)	熊本県八等属 嶋田道生	218×292	虫損。
77	〔第一課地理科担任申付辞令書〕	1	M11.01.26	縦紙	熊本県	七等属 嶋田道生	226×288	虫損。
78	〔宇土郡三角松合海岸へ測量出張命令書〕	1	M11.01.26	続紙	熊本県	七等属 嶋田道生	158×628	
79	〔宇土郡松合港へ測量出張命令書〕	1	M11.02.04	続紙	熊本県	七等属 島田道生ほか1名	182×558	
80	〔測量出張命令書〕	1	M11.04.23	続紙	熊本県	七等属 嶋田道生ほか1名	160×570	内容:高橋道から百貫石まで道路更正につき。
81	〔測量出張命令書〕	1	M11.05.16	続紙	熊本県	七等属 島田道生ほか2名	155×738	内容:阿蘇郡黒川通船場並びに楯野越道路・大津道等。虫損。
82	〔測量出張命令書〕	1	M11.06.08	続紙	熊本県	七等属 嶋田道生	161×460	内容:百貫石から塩屋まで道路更正につき。
83	〔天草・大矢野へ出張命令書〕	1	M11.07.08	続紙	熊本県	七等属 島田道生	156×520	内容:海軍測量方協議のため。
84	〔高瀬川口へ測量出張命令書〕	1	M11.07.27	続紙	熊本県	六等属 三宮惟馨ほか2名	159×474	
85	〔賞与下付辞令書〕	1	M12.12.27	縦紙	熊本県(公印)	七等属 嶋田道生	226×288	
86	〔熊本県六等属任命書〕	1	M13.05.31	縦紙	熊本県大書記官 正六位 北垣国道(公印)	熊本県七等属 嶋田道生	218×292	
87	〔租税課地理係申付辞令書〕	1	M13.10.30	縦紙	高知県	六等属 島田道生	182×245	虫損。
88	〔県令上京につき随行命令書〕	1	M13.11.22	縦紙	高知県	六等属 島田道生	166×236	虫損。

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
89	〔熊本県へ出張命令書〕	1	M14.01.28	縦紙	高知県	六等属 島田道生	182×244	
90	〔上京命令書〕	1	M14.06.06	縦紙	熊本県	高知県六等属 嶋田道生	226×282	虫損。
91	〔熊本県六等属兼任辞令書〕	1	M14.10.01	縦紙	熊本県大書記官 従六位 松本鼎(公印)	高知県六等属 島田道生	214×288	虫損。
92	〔土木課担当申付辞令書〕	1	M14.10.01	縦紙	熊本県	高知県六等属兼熊本県六等属 嶋田道生	224×302	虫損。
93	〔上京命令書〕	1	M14.12.20	縦紙	熊本県	六等属 島田道生	226×294	
94	〔京都府六等属兼任辞令書〕	1	M15.06.16	縦紙	京都府大書記官 正六位 国重正文(公印)	高知県六等属 嶋田道生	230×320	
95	〔賞与下付辞令書〕	1	M16.01.04	縦紙	京都府(公印)	六等属 島田道生	220×290	
96	〔京都府五等属兼任辞令書〕	1	M16.01.06	縦紙	京都府大書記官 正六位 国重正文(公印)	高知県六等属兼京都府六等属 嶋田道生	230×314	虫損。
97	〔租税課地理掛申付辞令書〕	1	M16.01.06	縦紙	京都府	五等属 島田道生	198×264	虫損。
98	〔慰労金下付辞令書〕	1	M17.12.27	縦紙	京都府(公印)	五等属 島田道生	218×286	
99	〔宮内省印写〕	1	-	切紙	〔宮内省〕	-	110×124	
100	〔水害者救助金差出につき礼状〕	1	M18.10.01	縦紙	京都府知事従五位勲四等北垣国道代理 京都府大書記官 従六位 尾越蕃輔(公印)	京都府四等属 島田道生	218×286	虫損。
101	〔慰労金下付辞令書〕	1	M18.12.28	縦紙	京都府(公印)	四等属 島田道生	218×284	虫損。
102	〔京都府二等属任命書〕	1	M19.02.02	縦紙	京都府大書記官 従六位 尾越蕃輔(公印)	四等属 島田道生	230×310	

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
103	〔京都府二等技手任命書〕	1	M19.08.28	縦紙	(公印)「京都府印」	島田道生	228×308	
104	〔叙判任官二等給下級俸辞令書〕	1	M19.08.28	縦紙	(公印)「京都府印」	京都府二等技手 島田道生	228×308	
105	〔慰労金下付辞令書〕	1	M19.12.28	縦紙	京都府(公印)	二等技手 島田道生	222×286	
106	〔給上級俸辞令書〕	1	M20.12.17	縦紙	-	京都府二等技手判任官二等下級俸 島田道生	194×264	虫損。
107	〔除服出仕命令書〕	1	M21.02.06	縦紙	-	技手 島田道生	196×266	虫損。
108	〔慰労金下付辞令書〕	1	M21.12.28	縦紙	京都府(公印)	技手 島田道生	228×288	虫損。
109	〔慰労金下付辞令書〕	1	M22.12.28	縦紙	京都府(公印)	二等技手 島田道生	220×288	虫損。
110	彰功状	1	M23.04.09	縦紙	京都府参事会(公印)	京都府二等技手 島田道生	228×308	
111	〔疏水工費寄付につき木杯一組下賜礼状〕	1	M23.05.26	縦紙	京都府知事 従四位勲三等 北垣国道(公印)	京都府技手 島田道生	228×308	
112	〔第二部土木課員任命書〕	1	M23.07.01	縦紙	-	技手 島田道生	196×264	
113	〔叙奉任官五等辞令書〕	1	M23.10.14	縦紙	内務大臣 従二位勲一等 伯爵 西郷従道(公印)	京都府五等技師 島田道生	228×308	
114	〔上級俸下賜辞令書〕	1	M23.10.14	縦紙	内務省	京都府五等技師 島田道生	228×309	
115-1	〔包紙〕	1	-	包紙	-	-	522×392	表書「記念品」
115-2	〔金銭送り状〕	1	-	切紙	(公印)「京都市役所」	-	140×85	115-1に挟み込まれていた。
116	〔相楽郡上狛村・奈良県・大阪府へ出張命令書〕	1	M26.11.06	縦紙	-	技師 島田道生	196×264	包紙カあり。

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
117	[北海道庁技師任命書]	1	M26.11.09	縦紙	内閣総理大臣 従二位勲一等 伯爵 伊藤博文(公印)	京都府技師 従七位 島田道生	227×308	
118	[九級俸下賜辞令書]	1	M26.11.09	縦紙	内務省	北海道庁技師 島田道生	228×309	
119	[内務部勤務命令書]	1	M26.12.18	半紙	北海道庁	北海道庁技師 島田道生	276×200	
120	[昇叙高等官六等辞令書]	1	M27.12.24	縦紙	内閣総理大臣 従二位勲一等 伯爵 伊藤博文(公印)	北海道庁技師 従七位 島田道生	228×308	包紙カあり。
121	[八級俸下賜辞令書]	1	M29.06.06	縦紙	拓殖務省	北海道庁技師 島田道生	228×308	
122	[殖民部地理課勤務命令書]	1	M30.05.10	半紙	北海道庁	北海道庁技師 島田道生	276×200	
123	[非職辞令書]	1	M30.11.05	縦紙	内務省	北海道庁技師 島田道生	228×308	封筒入。封筒表書「技師島田道生殿」、裏書「北海道庁」
124	[残務調理命令書]	1	M30.11.10	半紙	北海道庁	非職北海道庁技師 島田道生	276×200	
125	[位一級被進辞令書]	1	M32.02.20	縦紙	宮内省	従六位勲六等 島田道生	228×308	
126	[名誉社長推挙状]	1	T06.07.00	縦紙	東洋美術社(印)	島田道生	182×248	虫損。
127	[疏水開通30年記念表彰状]	1	T08.12.06	一紙・巻込	京都市長 正四位勲三等 安藤謙介(公印)	島田道生	316×418	
128	[包紙カ]	1	-	切紙	-	-	184×124	表書「鹿児島県雇ノ島田道生ノ第五十三号」
129	[包紙]	1	-	包紙	-	-	270×152	表書「印鑑」
130	[包紙]	1	-	包紙	-	-	384×500	表書「金側[ママ]時計 一個」
131	[包紙]	1	-	包紙	-	-	390×526	表書「一、金皮時計 一個」。虫損。

資料番号	資料の名称	点数	作成 (発行・撮影) 年月日	形状	作成者 (差出・撮影)	名宛者	法量 (縦×横×幅) mm	備考
132	[封筒一括]	9	-	封筒	-	-	-	
133	京都市下鴨公園 工学博士田邊朔郎君紀功碑 正面	1	T12.00.00	絵はがき	-	-	91×140	包紙一括(133~137)。包紙表書「工学博士田邊朔郎君紀功碑除幕式記念絵葉書」。
134	京都市下鴨公園 工学博士田邊朔郎君紀功碑 全景	1	T12.00.00	絵はがき	-	-	91×140	包紙一括(133~137)。包紙表書「工学博士田邊朔郎君紀功碑除幕式記念絵葉書」。
135	京都市下鴨公園 工学博士田邊朔郎君紀功碑裏面碑之記	1	T12.00.00	絵はがき	-	-	140×91	包紙一括(133~137)。包紙表書「工学博士田邊朔郎君紀功碑除幕式記念絵葉書」。
136	京都疏水 田邊橋全景	1	T12.00.00	絵はがき	-	-	91×140	包紙一括(133~137)。包紙表書「工学博士田邊朔郎君紀功碑除幕式記念絵葉書」。
137	京都市図	1	T12.00.00	絵はがき	-	-	140×91	包紙一括(133~137)。包紙表書「工学博士田邊朔郎君紀功碑除幕式記念絵葉書」。
138	[製図道具 定規一式]	1	-	立体物(箱入)	-	-	-	展示中
139	[製図道具 コンパス一式]	1	-	立体物(箱入)	-	-	-	展示中